



発行所 公益社団法人 高知県診療放射線技師会
発行人 会長 岡林 正光
事務局 〒780-0850
高知市丸ノ内 1 丁目 7 番 45 号
総合あんしんセンター 2 階
TEL 088-872-4585
Mail tomozen-akihiryu@power.odn.ne.jp

会 告

会長 岡林 正光

公益社団法人高知県診療放射線技師会平成 25 年度通常総会の開催について
定款第 20 条に基づき，通常総会を下記の通り開催いたします。

記

日 時 平成 26 年 5 月 18 日(日) 午前 10 時より
場 所 高知市総合あんしんセンター
住 所 高知市丸の内 1 - 7 - 45

総会の委任状・議決表決書について

会員各位には是非とも総会への出席をお願いいたします。

やむを得ず不参加の場合には必ず事務局宛に委任状の提出をお願いいたします。

(提出期限 平成 26 年 5 月 10 日(土) 必着)

委任状・議決表決書のハガキは、
技師会だより 4 月号に同封します。

平成 25 年度 第 10 回常務理事会

2 月 4 日（火）総合あんしんセンターにて第 10 回常務理事会を開催した。

会の動き

会費納入方法の変更について

会長 岡林 正光

昨年より常務理事会で検討を重ね、討議を繰り返し行ってきた年会費の納入方法の変更についてご案内いたします。

高知県では、数年前に振込手数料負担を減らすため、ゆうちょ銀行口座自動払込をお願いして、これまで続けて来ましたが、現時点で 73 名と利用者数が少なく、今後も高放技会員の過半数以上に増えるとは予想できない状況です。

対案として 2014 年度初より JART 年会費と高放技会費を本県に納入する。他県とは逆の合算請求の検討を進めて来ましたが、JART への振込時の手続きが煩雑であるのと、送金手数料が本県負担になる可能性があること。また、ゆうちょ銀行自動払込の会員とそれ以外の会員で、納入方法及び金額がマチマチになるなど、マイナス面ばかりが目立ち、会員の利便性や、会費の納入のし易さ等の点で、あまりメリットがないという結論に達しました。

結論として、2014 年度の会費納入方法を、会員のゆうちょ銀行自動払い込みを取りやめ、JART の推奨する会費合算請求 1 本化に移行したいと存じます。

早急な納入方法の変更で誠に申し訳ありませんが、何度も検討を重ねた結果です。ご理解とご賛同を賜りたいと存じます。

予定としましては、2014 年 3 月頃に JART より高放会費を含めた 21,000 円の請求書が個人宛に郵送されます。

日放技会費（15,000 円）+ 高放技会費（6,000 円）= 21,000 円 をお振込ください。
ゆうちょ銀行のみ手数料負担なしで納入できます。

（その他の銀行とコンビニは手数料負担が要ります。）

（なお、本会のみ会員には本会より 6,000 円の請求をさせていただきます）

この件につきまして、何か質問がありましたら、担当の副会長 巴まで連絡を下さい。詳しく説明を致しますのでよろしくお願い申し上げます。

今後とも、(公社)高知県診療放射線技師会の活動にご協力をお願い申し上げます。

平成 25 年度診療放射線技師女性サミットに参加して

もみの木病院 山中 こそ恵

去る 1 月 25・26 日、初めて女性サミットに参加をすることになりました。女性サミットでは、働く女性の職場での環境やマンモグラフィの活動などをテーマに研修が行なわれていたようで、各県の技師会役員やマンモグラフィを担当している女性技師の方が多く参加されていました。

今回は「ファシリテーション」というテーマで、会議などを有効に進め、納得のいく成果を出すためにはどういった方法があるのかということ研修しました。

初日の前半は「ファシリテーション」はどのようなツールで、どのように会議に使用するかという講義を聴きました。後半は新人教育で困ったことをテーマに、ファシリテーシ

ョンを用いて問題解決を導き出す練習を各地区ブロックに分かれて行ないました。全国共通して、新人教育に同じような悩みを抱えていることを知ることができ、指導技師と新人の関わり方に苦心していることも解りました。

その後の懇親会では、日本診療放射線技師会本部で東京タワーのライトアップを見ながら、いろいろな地方のお土産と話に花を咲かせて楽しく過ごすことができました。

全国から代表が集まって行なう女性サミットは今年度が最後であるため、2 日目には「次年度、地域でやってみたいこと」を課題に、ファシリテーションを用いて各地区ブロック毎にまとめ発表を行ないました。各ブロックに共通したことは、県内はもちろん、近隣の技師会との交流が少ないということでした。地区ブロックでの交流を深めるためにはどうしたら良いかを考慮し、どういった目標を立てていくかをまとめて発表していました。中四国ブロックでは、女性技師が結婚出産しても仕事が続けられるように意識付けが行なわれる場を作ろうということになり、以下のテーマにて発表を行ないました。

テーマ：「女性技師の働き方」

目的：離職しないための環境づくり

場環境 家庭環境 技師会のあり方

効果：女性が働きやすくなる

時期・場所：中四国フォーラム会場の一室

予算：各県(9 県)の技師会から必要に応じて支出

実行メンバー：本日参加者 + 徳島・愛媛の代表各一名(9 名)

相談役 各県技師会長 9 名

内容：講演会 (講師は技師会役員の中より)

グループワーク(実行メンバーがファシリテーター役をする)

(参加者は事前登録とする 20~50 名ほど)

その他：打ち合わせ(メール、事前会議)

次年度で、このテーマを元にして女性サミットの地区ブロック会が行なわれるかは不明ですが、女性技師の活動できる範囲をマンモグラフィ以外にも増やしたい、仕事と家庭を両立するには、などの悩みを解決する場が求められていると思われました。

初めて女性サミットに参加して、各地区で活躍されている女性技師の方々と知り合うことができ、とても良い刺激となりました。

平成 25 年度 東部地区勉強会報告

東部地区理事 菅 章志

平成 25 年 12 月 6 日(金) 高知県立あき総合病院「やまのホール」に於いて、東部地区勉強会を行いました。(出席者 12 名)

講演 1 『クラウドを活用した地域連携への提案』

コニカミノルタ中四国支店 九里 翼先生

連携BOXサービス(少ない負担で、目的に応じて多様な使い方ができるシステム)の話があり、地域連携や遠隔読影が実現できるということでした。

講演 2 『肝腫瘍の画像診断』

高知医療再生機構 藤原 良将先生

肝腫瘍の症例より、CT・MRI画像と造影超音波像の特徴について詳しく教えて頂いた。

ご参加して頂いた皆様お疲れ様でした。有難うございました。

お知らせ**「技師長会」のお知らせ**

副会長 高橋宏幸

今回のテーマは、「災害」。テーマをもとに、災害時の機器運用、診療放射線技師の役割など各施設から意見をいただければと考えています。また、技師長会後の情報交換会は、日頃、第一線で活躍されている皆様たちとゆっくり膝を交えて、様々な情報交換の場になりたいと考えています。

テーマ 「災害」

進行 近森病院 高橋宏幸

- ・シンポジスト 高知赤十字病院 泰泉寺 節夫先生
- ・場所 あんしんセンター本会会議室
- ・日時 平成 26 年 3 月 15 日(土) 15:00 ~ 17:00
- ・情報交換会 18:00(予定)
- ・場所 愛染蔵(あぜくら)
- ・会費 5,000 円

/// エッセー //

その 120 (山下 知章 : 日本メジ・フィジックス)

今回、高知赤十字病院の土居啓太さんからバトンを受けとった日本メジフィジックス高松営業所の山下知章と申します。お初にお目にかかります。バトンを頂戴した土居さんとは、私が四国配属になった当初よりお付き合いいただき、はや 3 年が経ちました。皆様ご存知かと思いますが、土居さんの私服はいつもお洒落で 3 年間ひそかにファッションの師匠と勝手に思わせていただいていたことをここで暴露致します!!(笑)

2 月に入り服装もコートを着なければ夜は出歩けないほど寒くなって参りましたが、先日私も 10 年間使い古したコートを捨て、新しく以前より所望しておりました「P コート」を購入致しました(喜)。ところでこの P コートの「P」。皆さん「P とはなんぞや?」と疑問にもたれたことありませんでしょうか? 私は、流行りたての時から甚だ疑問に感じておりました、ついつい店員さんに聞きましたところ、由来はオランダ語で「表面が毛羽立った厚地の織物」のことを「pij(pij jekker)」と言うらしく、その頭文字を取って「P コート」と呼ぶそうです。イギリス原産だと思っていた私はびっくり。さらに色々聞きますと、この「P コート」、元々、船乗りや漁師の方が防寒の為に着ており、それがイギリス海軍で軍服として採用されるに至ったとのこと。艦橋や甲板など凍えるような環境の中、風向きで左右の上前を変えたりだとか、ボタンが破損しても逆のボタンで止めることができたりだとか、凄く機能的な所が理由でしょうか。とにもかくにもこのようなデザイン性と機能性を持ち合わせたものを「機能美」というのでしょうか。

日本にもこのような「機能美」を持ち合わせたものが昔から多くあります。私はその一つに「浴衣」があると思っています。浴衣と聞くと、お祭りや花火大会といった夏のイメージが強いですが、実は通年着れる優れもの。麻 100%のしっかりした浴衣を買い、優しくしっかり手洗いを繰り返すことで、浴衣はパリッ!ごわっから、さらっふわっへと変貌

します。そうすると夏は風通しよく涼しく、冬は空気の層を蓄え暖かく着れるようになります。しかも、浴衣をさりげなく着こなす人、かっこよくありませんか？(笑)P コートのそれとはだいぶ違いますが、これも日本ならではのシンプルな「機能美」ではないでしょうか。

2020 年に東京オリンピックが決まり、日本の良さが再確認されている昨今、エコと日本らしさを持ち合わせた「浴衣生活」。いかがでしょう？

さて、私が次にバトンをお渡しするのは、独立行政法人国立病院機構 高知病院の荒木さんです！荒木さんにも、僕が四国配属当初から MRI や治療など様々なことについて教えて戴き大変お世話になりました。それでは、高知病院の荒木さんにバトンタッチ!!

総務報告(2014年1月31日現在)

1. 高知県の会員数	<u>226</u> 名
2. 本年度会費納入者	<u>188</u> 名
賛助会員	<u>9</u> 社
3. 24年度未納入者	<u>1</u> 名
4. 今年度新入会員数	<u>3</u> 名
(今月の新入会)	<u>0</u> 名
5. 今年度再入会員数	<u>2</u> 名
(今月の再入会)	<u>0</u> 名
6. 今年度退会者数	<u>4</u> 名
(今月の退会者)	<u>0</u> 名
7. 今月の会員異動	なし

(文責編集広報)

この技師会だよりは、**キタムラメディカル**と**和光商事**のご協力により会員の皆さんに配送されています。

編集後記

隔週に寒さが厳しい日があり、体調管理が難しくなっています。

春はもうすぐです！がんばりましょう！！

おおの